

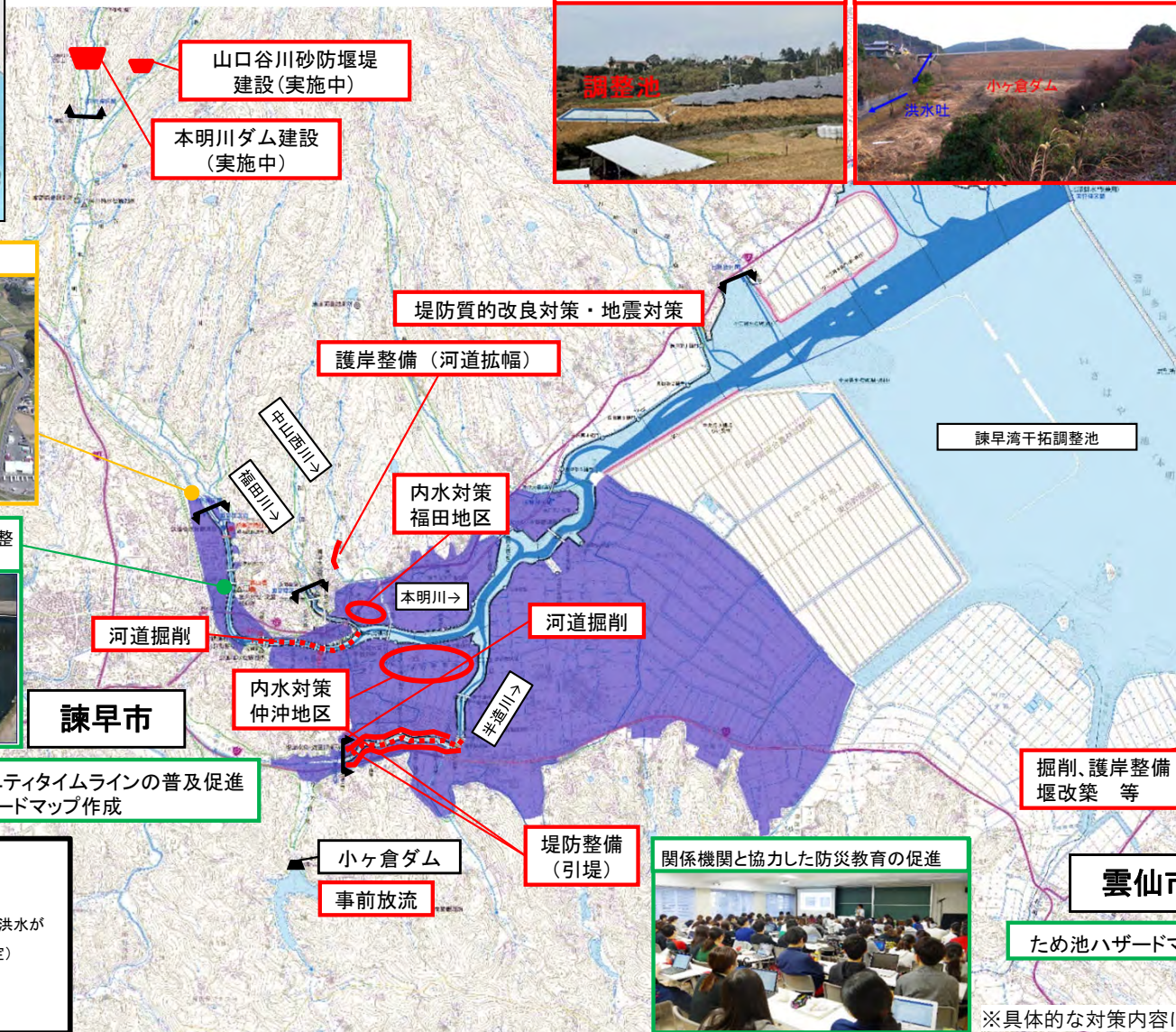
# 本明川水系流域治水プロジェクト【位置図】

【資料－3】

R4.2.14時点 暫定

～急流河川本明川の治水対策・急激な水位上昇から自ら身を守る防災・減災対策～

○ 令和元年度東日本台風では、戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、本明川水系においても、急流河川特有の急激な水位上昇と洪水が諫早市街部を流下する河川特性から、堤防整備や本明川ダム建設、多機関連携型タイムラインの運用などの事前防災対策を進める。国管理区間において、甚大な被害が発生した戦後最大の昭和32年7月洪水（諫早大水害）を安全に流し、流域における浸水被害の軽減を図る。



## ■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- ・河道掘削、堤防整備(引堤)、本明川ダム建設、堤防質的改良対策・地震対策、護岸整備(河道拡幅)等
- ・小ヶ倉ダムにおける事前放流等の実施、体制構築
- ・一定規模以上の開発行為における調整池設置の指導
- ・市道の透水性舗装(歩道)
- ・保安林・民有林の保水能力の機能向上
- ・豊かな森づくり基金による民有林の継続的な森林整備支援
- ・砂防・治山施設等の整備促進による土砂流出抑制
- ・排水機場等の整備・運用
- ・諫早湾干拓調整池の適切な水位管理

## ■被害対象を減少させるための対策

- ・二線堤の保全
- ・市街化調整区域における新たな開発等への対応

## ■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- ・危機管理型水位計、簡易型河川監視カメラの設置
- ・関係機関と協力した防災教育の促進
- ・在留・訪日外国人に向けた防災情報の普及啓発
- ・プッシュ型情報配信、防災無線等を活用した情報発信の強化
- ・講習会等によるコミュニティタイムラインの普及促進
- ・多機関連携型タイムラインの運用
- ・要配慮者利用施設の避難確保計画作成・訓練の促進
- ・水害リスク情報未提供区域の解消
- ・土砂災害・ため池ハザードマップ作成
- ・土砂災害警戒区域等の現地表示促進
- ・防災拠点等の整備
- ・洪水後の塵芥等の搬出拠点整備(天満・永昌地区かわまちづくり)

■グリーンインフラの取り組み 詳細次ページ1

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

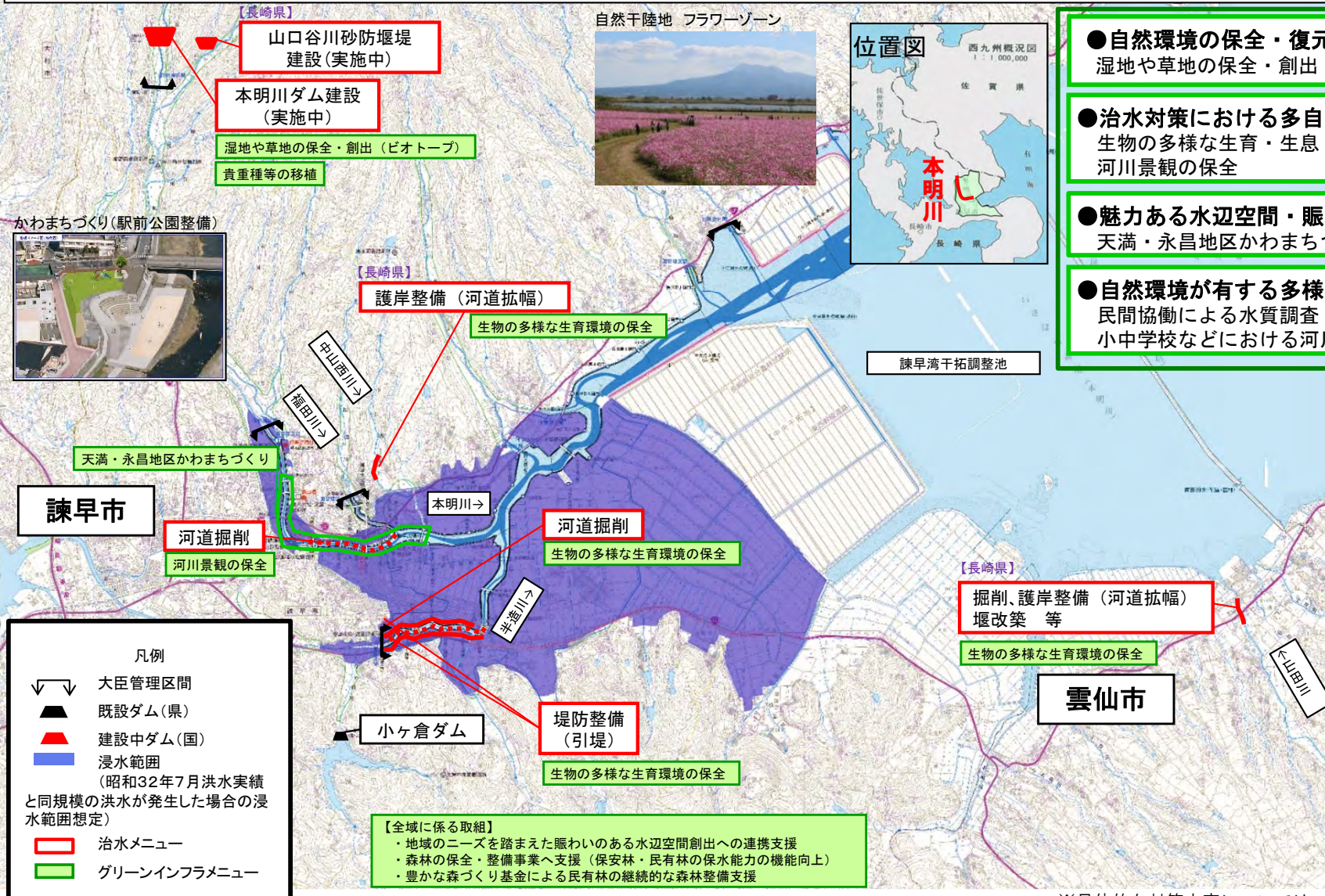
# 本明川水系流域治水プロジェクト【位置図】

R4.2.14時点 暫定

～急流河川本明川の治水対策・急激な水位上昇から自ら身を守る防災・減災対策～

## ●グリーンインフラの取り組み 『川と触れ合い、親しめる潤いのある水辺空間の整備』

- 本明川は、上流は景勝地の富川渓谷があり自然探勝や行楽に訪れる人々の憩いの場となっています。また中流は、諫早市街地を流れ、水辺には河川公園や遊歩道が整備され、散策や水遊び釣りなどに利用され、沿川住民に親しまれています。下流は、桜づつみや、自然干陸地ではフラワーゾーン・クロスカントリーコースが整備され、地域が主体となって水辺の賑わいの創出が行われています。
- 諫早市の「新幹線開業を活かした諫早市魅力創出行動計画」において、駅前公園整備による新たな親水空間の提供、本明川散策路整備による回遊促進を具体的な取り組みとして設定しており、概ね今後6年間で天満・永昌地区でのかわまちづくりをすすめるなど、自然環境が有する多様な機能を活かすグリーンインフラの取組を推進する。



### ●自然環境の保全・復元などの自然再生

湿地や草地の保全・創出(ビオトープ)、貴重種等の移植

### ●治水対策における多自然川づくり

生物の多様な生育・生息・繁殖環境の保全  
河川景観の保全

### ●魅力ある水辺空間・賑わい創出

天満・永昌地区かわまちづくり

### ●自然環境が有する多様な機能活用の取組み

民間協働による水質調査  
小中学校などにおける河川環境学習

かわまちづくり(水際環境の創出)



かわまちづくり(管理用通路の整備)



小中学校などにおける環境学習



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

# 本明川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】

R4.2.14時点 暫定

～急流河川本明川の治水対策・急激な水位上昇から自ら身を守る防災・減災対策～

- 本明川水系では、本明川本川及び支川の流域全体を俯瞰し、国、県、市が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。
  - 【短期】 流下能力が不足している半造川の嘉一橋下流区間において引堤を実施。県区間においても、中山西川の河川改修を実施する。また、小ヶ倉ダムにおける事前放流等の実施、体制構築、在留・訪日外国人に向けた防災情報の普及啓発、水害リスク情報未提供区域の解消などのソフト対策を実施し、流域内の被害の軽減を目指す。
  - 【中期】 本明川市街地の河道掘削及び半造川の嘉一橋上流区間の引堤、本明川ダムの建設を実施。川幅を拡げることで流下能力を向上させる。県区間においても、山田川の河川改修を実施する。また、土砂災害警戒区域等の現地表示の促進を実施し、被害の最小化を目指す。
  - 【中長期】 内水軽減対策や堤防の質的改良対策・地震対策の実施し、流域内の浸水被害の軽減を図り、洪水を安全に流下させる。

| 区分                  | 対策内容                           | 実施主体                           | 工程                       |         |        |
|---------------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------|---------|--------|
|                     |                                |                                | 短期                       | 中期      | 中長期    |
| 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 | 河道掘削                           | 長崎河川国道事務所                      | 本明川市街地河道掘削               |         |        |
|                     | 堤防整備（引堤）                       | 長崎河川国道事務所                      | 嘉一橋下流区間                  | 嘉一橋上流区間 |        |
|                     | 本明川ダム建設                        | 長崎河川国道事務所                      | 半造川引堤事業 完成               |         |        |
|                     | 堤防質的改良対策・地震対策                  | 長崎河川国道事務所                      | 中山西川 完成                  |         |        |
|                     | 護岸整備（河道拡幅）等                    | 長崎県                            | 中山西川                     | 山田川     | 山田川 完成 |
|                     | 小ヶ倉ダムにおける事前放流等の実施、体制構築         | 長崎河川国道事務所<br>長崎県・諫早市 等         | 事前放流の実施、体制構築             |         |        |
|                     | 一定規模以上の開発行為における調整池の設置の指導       | 諫早市・雲仙市                        |                          |         |        |
|                     | 市道の透水性舗装（歩道）                   | 諫早市                            |                          |         |        |
|                     | 保安林・民有林の保水能力機能向上               | 長崎森林管理署・長崎県・諫早市・雲仙市・森林整備センター 等 | 豊かな森づくり基金 第2次計画の実施       |         |        |
|                     | 豊かな森づくり基金による民有林の継続的な森林整備支援     | 諫早市                            | 山口谷川砂防堰堤 完成              |         |        |
|                     | 砂防施設の整備による土砂流出抑制               | 長崎県                            |                          |         |        |
|                     | 治山施設等の整備による土砂流出抑制              | 長崎県                            |                          |         |        |
|                     | 排水機場等の整備・運用                    | 長崎河川国道事務所<br>長崎県・諫早市           | 平田地区奥地保安林保全緊急対策事業 完成     |         |        |
| 被害対象を減少させるための対策     | 二線堤の保全                         | 長崎河川国道事務所                      | 諫早市開発行為等の許可の基準に関する条例」を改正 |         |        |
|                     | 市街化調整区域における新たな開発等への対応          | 諫早市                            |                          |         |        |
| 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策 | 危機管理型水位計、簡易型河川監視カメラの設置         | 長崎河川国道事務所<br>長崎県               | 河川監視カメラの設置               |         |        |
|                     | 関係機関と協力した防災教育の促進               | 長崎河川国道事務所・長崎県・長崎地方気象台・諫早市・雲仙市  | 関係機関と協力した防災教育の促進         |         |        |
|                     | 在留・訪日外国人に向けた防災情報の普及啓発          | 長崎地方気象台                        |                          |         |        |
|                     | ブッシュ型情報配信、防災無線等を活用した情報発信の強化    | 長崎河川国道事務所<br>長崎県・諫早市・雲仙市       | 在留・訪日外国人に向けた防災情報の普及啓発    |         |        |
|                     | 講習会によるコミュニティタイムラインの普及促進        | 長崎河川国道事務所・諫早市                  |                          |         |        |
|                     | 多機関連携型タイムラインの運用                | 長崎河川国道事務所・長崎県・長崎地方気象台・諫早市      |                          |         |        |
|                     | 要配慮者利用施設の避難確保計画作成・訓練の促進        | 長崎河川国道事務所<br>長崎県・諫早市・雲仙市       |                          |         |        |
|                     | 水害リスク情報未提供区域の解消                | 長崎県                            |                          |         |        |
|                     | 土砂災害・ため池ハザードマップ作成              | 諫早市                            | 本明川水系では、34河川で公表予定        |         |        |
|                     | ため池ハザードマップ作成                   | 雲仙市                            |                          |         |        |
|                     | 土砂災害警戒区域等の現地表示促進               | 長崎県                            |                          |         |        |
|                     | 防災拠点等の整備                       | 長崎河川国道事務所<br>諫早市               | 諫早駅前 拠点整備 完成             |         |        |
|                     | 洪水後の塵芥等の搬出拠点整備（天満・永昌地区かわまちづくり） | 長崎河川国道事務所<br>諫早市               |                          |         |        |
|                     |                                |                                |                          |         |        |

■河川対策（約765億円）  
■砂防対策（約6億円）

気候変動を踏まえた  
更なる対策を推進

グリーンインフラ  
詳細次ページ

※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。

# 本明川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】

R4.2.14時点 暫定

～急流河川本明川の治水対策・急激な水位上昇から自ら身を守る防災・減災対策～

## ●グリーンインフラの取り組み 『川と触れ合い、親しめる潤いのある水辺空間の整備』

| 区分          | 対策内容                          | 実施主体                           | 工程 |    |     |
|-------------|-------------------------------|--------------------------------|----|----|-----|
|             |                               |                                | 短期 | 中期 | 中長期 |
| グリーンインフラの取組 | 湿地や草地の保全・創出(ビオトープ)            | 長崎河川国道事務所                      |    |    |     |
|             | 貴重種等の移植                       | 長崎河川国道事務所                      |    |    |     |
|             | 生物の多様な生育環境、河川景観の保全            | 長崎河川国道事務所<br>長崎県               |    |    |     |
|             | 天満・永昌地区かわまちづくり                | 長崎河川国道事務所<br>諫早市               |    |    |     |
|             | 森林の保全・整備事業への支援                | 長崎森林管理署・長崎県・諫早市・雲仙市・森林整備センター 等 |    |    |     |
|             | 民間協働による水質調査                   | 長崎河川国道事務所                      |    |    |     |
|             | 小中学校などにおける河川環境学習              | 長崎河川国道事務所                      |    |    |     |
|             | 地域のニーズを踏まえた賑わいのある水辺空間創出への連携支援 | 長崎河川国道事務所                      |    |    |     |

※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。

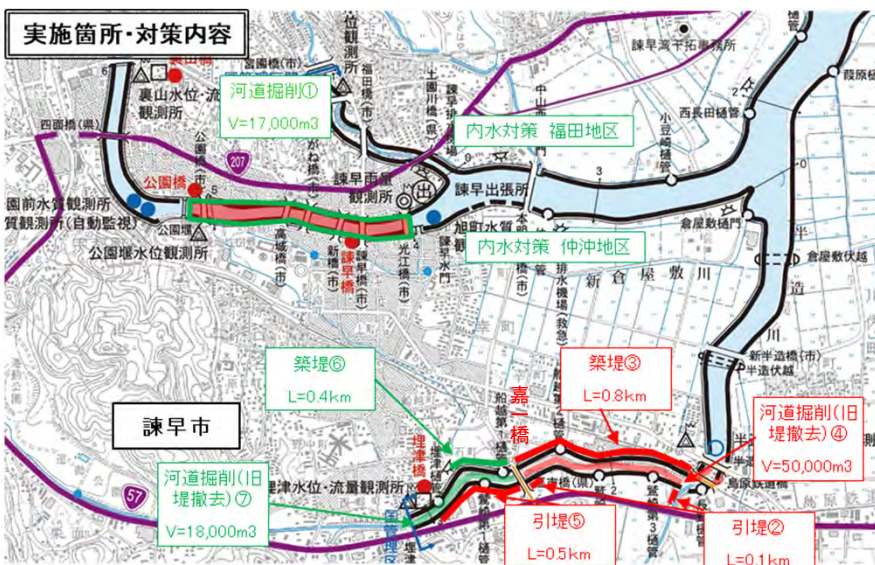
気候変動を踏まえた  
更なる対策を推進

# 本明川水系流域治水プロジェクト【事業効果（国直轄区間）の見える化】

R4.2.14時点 暫定

～急流河川本明川の治水対策・急激な水位上昇から自ら身を守る防災・減災対策～

○半造川の嘉一橋下流の堤防整備（引堤）が完了し、昭和32年7月洪水（諫早大水害）が再び発生しても、嘉一橋から下流区間において、HWL以下で安全に流下させることが可能。



| 区分                  | 区間          | 対策内容     | 工程    |             |
|---------------------|-------------|----------|-------|-------------|
| 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 | 本明川市街地区間    | 本明川ダムの建設 | R3 短期 | 中長期         |
|                     |             |          |       | 本明川ダム完成100% |
|                     | 半造川 嘉市橋下流区間 | ①河道掘削    | 20%   | 100%        |
|                     |             | ②引堤      | 100%  |             |
|                     |             | ③築堤      |       |             |
|                     |             | ④旧堤撤去    |       |             |
|                     | 半造川 嘉市橋上流区間 | ⑤引堤      | 30%   | 100%        |
|                     |             | ⑥左岸築堤    |       |             |
|                     |             | ⑦旧堤撤去    |       |             |
| 堤防質の改良対策・地震対策       | 福田地区、仲沖地区   | 耐震対策     |       | 100%        |
|                     |             | 内水対策     |       | 100%        |

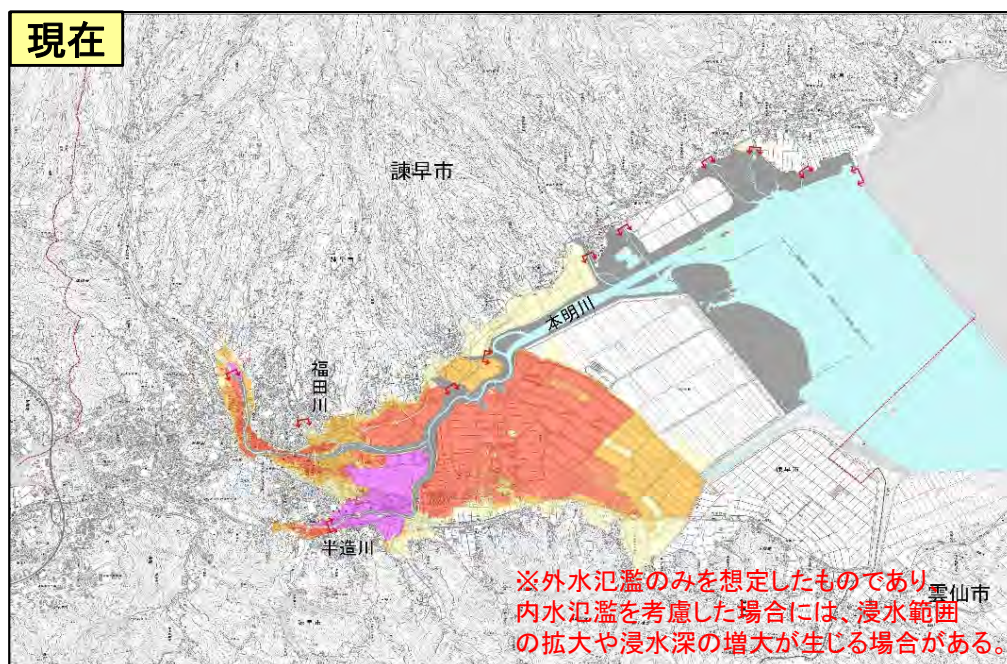
※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。

5ヶ年加速化メニュー：赤字  
整備計画残メニュー：緑字

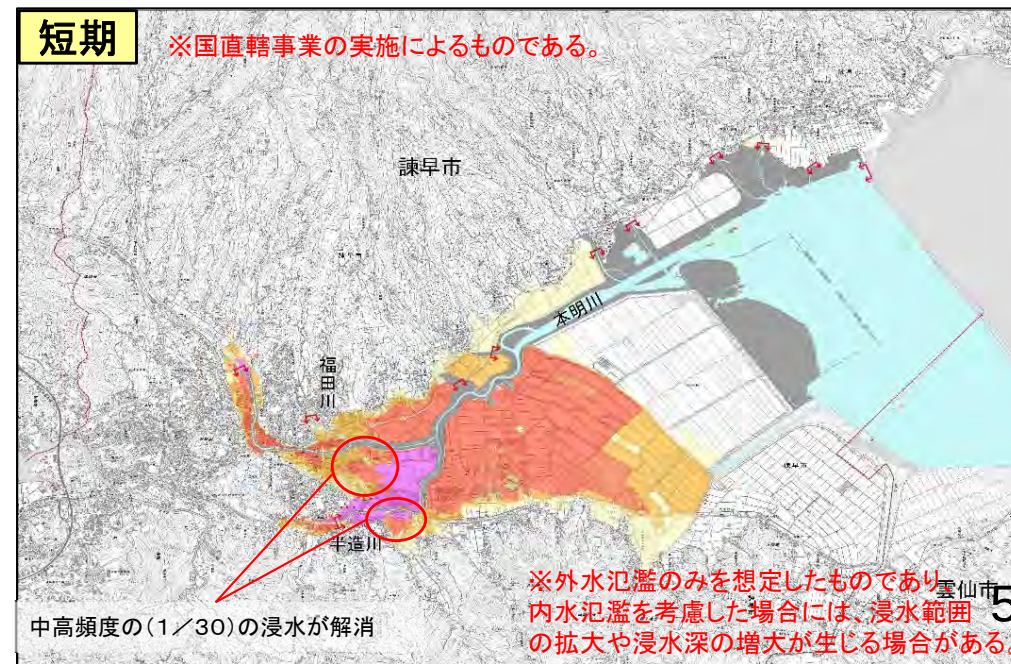
**【短期整備完了の進捗】**  
本明川市街地区間  
①河道掘削掘削 0%→20%  
嘉一橋下流区間 0%→100%  
②引堤 80%→100%  
③左岸築堤 0%→100%  
④旧堤撤去 0%→100%  
嘉一橋上流区間  
⑤⑥⑦引堤・左岸築堤・旧堤撤去  
0%→30%



現在



短期



# 本明川水系流域治水プロジェクト【流域治水の具体的な取組】

R4.2.14時点 暫定

～急流河川本明川の治水対策・急激な水位上昇から自ら身を守る防災・減災対策～

戦後最大洪水等に対応した  
河川の整備率



整備率  
集計中

農地・農業用施設の活用



集計中

流出抑制対策の実施



集計中

山地の保水機能向上・  
土砂・流木対策



集計中

立地適正化計画における  
防災指針の作成



集計中

水害リスク情報の提供



洪水浸水想定  
集計中

内水浸水想定  
集計中

高齢者等避難の実  
効性の確保



避難確保計画  
集計中

個別避難計画  
集計中

被害をできるだけ防ぐ・減らすための対策

堤防整備(引堤)半造川



砂防施設の整備による土砂流出抑制



護岸整備(河道拡幅)中山西川



治山施設の整備による土砂流出抑制



半造川、中山西川、山田川の河川整備を実施し、流下能力を向上させる。  
砂防、治山施設の整備を実施し、土砂流出を抑制させる。

被害の軽減、早期の復旧・復興のための対策

PTA向け防災講座の実施(国・県)



長崎大学教育学部への防災講座  
(国・気象台・長崎大学)



在留・在日外国人旅行者に対する防災情報の普及啓発



簡易型河川監視カメラの設置



- ・国(河川)、県(砂防)で連携し、PTA連合会向けに防災講座を実施。
  - ・教師を目指す学生向けに国、気象台、大学が連携し、防災教育講座を実施。
- 半造川1基(国)、山田川1基(県)に簡易型カメラを設置。